

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

【研究課題名】 脾頭十二指腸切除術後胆道合併症に関する検討

【研究機関名】 東邦大学医療センター大森病院

【研究責任者】 消化器センター外科 職位・氏名 助教・前田 徹也

【研究の目的】

脾臓や胆道、十二指腸などの脾頭部領域から発生した疾患に対し、脾頭十二指腸切除術が行われます。この術式は、他腹腔内手術に比べ感染性合併症をはじめとした術後合併症の発生が多く、胆管空腸吻合縫合不全や胆管狭窄、胆管炎などの胆道合併症も例外ではありません。胆管炎においては、術後外来経過中に繰り返す場合は入退院をその都度余儀なくされる場合もあり、治療に難渋し重篤な状況になるときもまれにあります。

そこで当科では、脾頭十二指腸切除術後における胆管空腸吻合縫合不全や胆管空腸吻合狭窄、胆管炎などについて詳細な検証を行い、さらにそれら胆道合併症における発症危険因子などについて解析を加えることを目的として本研究を計画しました。この研究で胆道合併症発生のさらなる詳細な情報が得られれば、発症予防策も含めた脾頭十二指腸切除術における胆道合併症治療の前進につながるものと思われます。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2007年12月～2021年6月までに、東邦大学医療センター大森病院消化器センター外科において脾頭十二指腸切除術を受けた方

方 法： 診療録(カルテ)から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

情 報： 年齢、性別、身長、体重、併存疾患の有無、疾患、手術内容、術後経過など

試 料： 血液検査結果、ドレーン排液検査結果、画像検査結果など

【研究組織】

代表施設名： 消化器センター外科 研究代表医師： 前田 徹也 役職： 助教

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター外科

職位・氏名 助教・前田 徹也

電話 03-3762-4151 内線 6530